



## ●本日3月17日(金)のプログラム

◎スピーカー  
北海道旅客鉄道株式会社  
小樽駅長 菊池 和宏 氏

## ●来週 3月24日(金)のプログラム

◎休 会

## ●再来週 3月31日(金)のプログラム

◎クラブフォーラム  
「特別検討委員会」アンケート発表

## 2016-17年度 地区目標

- 地域と共に活動
- 地域組織の活性化
- 地域と共に

## ●2015-2016年度 IRテーマ



## 上野年度信条

きやつかしようこ  
**脚下照顧**  
足下を照らして顧り見る  
(自分の足下を見る)

# 33

2017年3月17日(金)発行  
通巻 第2783号

1960年創立  
昭和35年2月5日

## ●第32回例会報告 3月10日(金) ○蘇 迪亜 さん(米山奨学生) 送別例会

●司会/柴田副会長

### ●ロータリソング 「日も風も星も」

### ●ゲスト・ビジターの紹介

蘇 迪亜 さん(米山奨学生)

### ●会長挨拶 上野会長

○本日の例会プログラムは、米山奨学生 ス・テキアさんの「送別例会」ですが 前途洋々の門出を祝したいと思います。

### ●米山奨学金授与 上野会長



### ●幹事報告 三栖幹事

○先日 新会員の推薦について FAXさせていただきましたので よろしくご配慮のほどお願い致します。

○本吉会員から3月末にて退会届けが提出され 理事会で承認されました。

○昨年10月に開催された地区大会の「地区大会記録誌」に参加された会員の皆さんに正武家事務局員より配布させていただきます。

○4月9日、松浦次期年度の「地区研修協議会」が開催されます。

### ●2017-18年度会長エレクト研修セミナー報告 松浦会長エレクト

先週 函館にて会長エレクト研修をうけて参りましたのでご報告させていただきます。

次期の国際ロータリー(RI)会長は、オーストリアの方でイアンH.S.ライズリー氏(公認会計士)です。

2017-18年度のテーマは、「Rotary: Making Difference(ロータリー:変化をもたらす)」を発表されました。

国際ロータリー第2510地区の具体的な事業は



①会員増強 純増3%を目指し 特に女性会員の増強に力を入れる。

②マイロータリーへ全会員の登録を促し 地区内全ての会員登録をめざす。

③ロータリークラブセントラルを活用してクラブ活性化を図る。

④環境保護のため 植樹活動を広める。(植樹する事で二酸化炭素を消滅し地球温暖化のスピードを遅くさせる効果)。

⑤ロータリー財団への寄付金を5%増加させる。

2017-18年度 国立金助(函館RC) ガバナー予定者は「取り戻そうロータリーの心」を地区目標に、また「ポリオ撲滅」に精進することを掲げております。

4月9日(日) 国際ロータリー第2510地区 地区研修・協議会が札幌パークホテルにて開催されますが 各部門分科会に出席の委員長方には後日 プログラム概要をお知らせいたしますので ご出席のほどよろしくお願いいたします。

### ●入船村会のご案内 湊会員

入船村会開催 日程調整中ですが、4月3日・4日・5日 何れかに開催予定です 日取り等決まりましたら改めましてご案内いたしますので多数のご参加を お待ちしております。

### ●結婚祝 3月結婚の会員

3/06 地山会員

3/11 梶会員

3/23 板垣会員



### ●お詫び 濱本会員

先週のゲストスピーカーの氏名に誤植がありました 正しくは 杉本 芳浩日銀札幌支店長さんです。(杉山× 杉本○)お詫びして訂正させていただきます。

●例会プログラム

# 蘇 迪亞さん(米山奨学生) 送別例会



司会  
桂 国際奉仕委員長



一年前、異国で一人ぼっちの私、いきなり家族を持つことになりました。優しくしてくださった上野会長、松尾さん、松浦さん、佐藤先生、桂さん、いわふねさん、みのべさん、みずさん、おかざきさん、及び他のロータリー米山奨学金クラブの皆さん、大変お世話になりました。この一年、たくさんの方に恵まれて、とても充実な一年を過ごしました。

学校生活も一旦終止符が打たれて、これから新しい挑戦を迎えます。この後、社会人としての生活が始まります。新しい町で、どのように生きていくか、不安を感じながら、ドキドキしています。

私は会計士である両親の性格に似ており、口が不器用で、人見知りなところがあります。そして就職もまた両親と同じ道——会計の職業を選びました。でも両親と違い、私は異国の地で仕事するのです。何しろ語学力は伸びるし、語学のため必死に人に声をかけるという決心もあります。就活の黒い時期から私を救い出してくださった会社に、感謝の気持ちを含め頑張ります。

将来を見据えて、いろいろなことに挑戦したいと思います。そして、成功したら、ロータリークラブからの恩を社会に返したいと思います。今までお世話になりました。

上野会長より当クラブのバナーを贈呈



## 贈ることば

### ◆松浦会員

私が米山奨学関係に携わったのは、前回の 韓国からの留学生 リ・アルムさんとス・テキアさん 2名の方です。それぞれお国柄も異なり、お二人の考え方も様々でしたが、これこそ国際交流を通じて米山奨学を担当させていただいて色々自身良い勉強となりました。ス・テキアさんは卒業後、日本に残り多くのキャリアを積み、帰国する希望と伺っておりますが、ロータリー米山奨学生OBとして、日本での生活・体験を活かし、日・中友好の「架け橋」のひとりになって欲しいです。

### ◆見延会員

今晚、国際奉仕委員会で「ス・テキアさんの送別会」を開催されますが、小樽南ロータリークラブでこれまでス・テキアさん含めて8名の米山奨学生をお世話させていただきました。4年前に一度、これまでの米山奨学生の皆さま方に「近況紹介」をメールをお願いいたしましたことがありますが、直ぐに3名の「米山奨学生」の方からそれぞれ、希望に溢れた返信メールが届きました。ス・テキアさんにも是非これから米山奨学生制度を通じて、国際親善大使になって輝かしい将来への「日・中の架け橋」になっていただきたいと思っております。

東京での新生活、これまでの努力をいかし、健康に留意され、益々精進されますよう祈念いたしております。

### ◆松尾会員

約1年前4月にはじめてス・テキアさんと会いました。ロータリーに入会して間もない私に、カウンセラーの大役に選んでいただいた当時の役員・会員の皆さまにあらためて感謝申し上げます。ス・テキアさんとの出会いは、私自身にとっても大変意義深いもので、この機会がなければ外国の方との交流が考えられないものでした。

カウンセラーとしては、力強いサポートは出来ませんでしたが、何か一つでも力になってもらえればと思っております。就職活動・卒論と、いろいろ大変な一年間だったと思いますが、先日、米山奨学に提出するレポートをみせてもらいましたが、ス・テキアさんもこの一年間、気持ちの移り変わりが激しかったようですが、「ロータリークラブ」皆さんへの「感謝の気持ち」は変わらなかったと記述しておりました。彼女にとって、この米山奨学生としてただ奨学金をいただく以上に、皆さんと出会ったことは大変貴重なものだったと思います。これからも色々なことが起こり、学生時代と違う社会人としての厳しさが在ろうかと思っておりますが、この一年間経験した事や、当南クラブの皆さんとの出会えたことは、これからの人生にとって大きな財産となると思っていただければ嬉しいです。これからもその頑張屋さんで、東京での新生活をエンジョイして下さい。

何か困ったことがありましたらメールでも良いですのでご連絡下さい。これからも末永い交流を楽しみにしております。

### ■出席委員会

●平成 29年 3月 10日

会員総数 65名 本日の欠席者 9名  
東、荒木、佐藤(公)、佐野、鈴木、高木(成)、新倉、野村、山田

●平成 29年 2月 24日(金)

- 会員総数 65名 出席摘要免除者 12名
- 病欠者数 名 出席計算員数 名
- ホーム欠席者数 15名
- メーキャップ 2名
- 純欠席者数 13名
- 確定出席率 79.90% 2月の平均出席率 88.07%

### ●まごころ箱 いつも有難うございます!

- 長谷一がけ補佐 IM(4/22)へ多数のご参加をお願い致します。
- 濱本会員 会報のゲストスピーカーの氏名が間違えました申し訳ありません。
- 坂口会員 先週のゲストスピーカーのお名前 杉本 芳浩氏 → 杉山(X)芳浩氏 会報記事 誤植ありました 誠にスイマセンでした。
- 福島会員 お先に失礼します。 紺谷会員 お先に失礼します。 吉川会員 お先に失礼します。

### ●まごころ箱入金集計額 (H28.7.8~H29.3.10)

3月3日分 5,500円 合計 **791,000円**